#### 別紙

| 措置名                     | 交付金事業の名称   |
|-------------------------|--|
| 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置 | 学校生活サポート事業   |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名      | 玄海町  |
| 交付金事業の成果目標              | 子供たちの学校生活においてきめ細かな学校生活及び学習のサポートを行う本事業を実施することで、教育環境の充実を図り、生涯にわたって自ら学ぶ意欲を養うなど生きる力を育むとともに、心身ともに逞しい子供たちを育成できる。 |
| 交付金事業の成果指標              | いじめ、不登校、暴力行為などを調査する文部科学省の「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関す<br>る調査」における問題行動の発生件数について、年度間15件以下とする。                     |
| 評価年度                    | 令和4年度  |
| 成果実績                    | 2件   |
| 目標値                     | 15件以下  |
| 評価年度の設定理由               | 継続事業について5年ごとに評価を行う   |
| 交付金事業の定性的な成果及び評価等       | _  |
| 評価に係る第三者機関等の活用の有無       | 無  |

<sup>(</sup>備考)事業ごとに作成すること。 (注)用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

| 措置名                | 交付金事業の名称  |
|--------------------|---|
| 地域活性化措置            | 総合相談事業  |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | 玄海町   |
| 交付金事業の成果目標         | 住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、相談体制の強化などに取り組んできた。今後も<br>支援を必要としている人を地域で見守り、相談につなげて行くことで地域の中で孤立化さ<br>せず、ひいては地域福祉の向上が期待できる。 |
| 交付金事業の成果指標         | 年間240日以上の窓口開設および緊急時の時間外の対応ができる。   |
| 評価年度               | 令和4年度   |
| 成果実績               | 窓口を243日開設し、緊急時には時間外対応を行った。  |
| 目標値                | 窓口開設240日以上  |
| 評価年度の設定理由          | 継続事業については、5年ごとに評価を行うため。   |
| 交付金事業の定性的な成果及び評価等  |   |
| 評価に係る第三者機関等の活用の有無  | 無   |

<sup>(</sup>備考) 事業ごとに作成すること。

<sup>(</sup>注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

| 措置名                          | 交付金事業の名称                       |
|------------------------------|--------------------------------|
| 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等<br>措置 | 玄海海上温泉パレア施設改修事業 (基金造成)         |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名           | 玄海町                            |
| 交付金事業の成果目標                   | 1人あたり医療費の縮小(1人当たり400,000円/年)   |
| 交付金事業の成果指標                   | 医療費の総額/国保数                     |
| 評価年度                         | 令和4年度                          |
| 成果実績                         | 390, 574円                      |
| 目標値                          | 400,000円                       |
| 評価年度の設定理由                    | この基金の処分計画最終年度の翌年度に評価を実施するため    |
| 交付金事業の定性的な成果及び評価等            | 町民1人当たりの医療費が縮小し、目標を達成することができた。 |
| 評価に係る第三者機関等の活用の有無            | 無                              |

<sup>(</sup>備考) 事業ごとに作成すること。

<sup>(</sup>注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

| 措置名                          | 交付金事業の名称                       |
|------------------------------|--------------------------------|
| 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等<br>措置 | 玄海海上温泉パレア施設改修事業(基金造成)          |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名           | 玄海町                            |
| 交付金事業の成果目標                   | 1人あたり医療費の縮小(1人当たり400,000円/年)   |
| 交付金事業の成果指標                   | 医療費の総額/国保数                     |
| 評価年度                         | 令和4年度                          |
| 成果実績                         | 390, 574円                      |
| 目標値                          | 400,000円                       |
| 評価年度の設定理由                    | この基金の処分計画最終年度の翌年度に評価を実施するため    |
| 交付金事業の定性的な成果及び評価等            | 町民1人当たりの医療費が縮小し、目標を達成することができた。 |
| 評価に係る第三者機関等の活用の有無            | 無                              |

<sup>(</sup>備考) 事業ごとに作成すること。

<sup>(</sup>注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

| 措置名                          | 交付金事業の名称  |
|------------------------------|---|
| 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等<br>措置 | 漁港施設機能保全計画策定事業  |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名           | 玄海町   |
| 交付金事業の成果目標                   | 平成30年の漁獲高の維持:249(百万円)   |
| 交付金事業の成果指標                   | 仮屋漁港と外津漁港における海面漁業漁獲高及び海面養殖漁獲高の合計  |
| 評価年度                         | 令和4年度   |
| 成果実績                         | 171   |
| 目標値                          | 249   |
|                              | 漁獲量については、過年度分を翌年度の11月頃に港勢調査として取りまとめているため、翌々年度を評価年度としている。  |
| 交付金事業の定性的な成果及び評価等            | 【要因分析】 成果実績が目標値に達成しない主な要因は、漁家数の減少(H30年:135人→R3:111人、24人減少)により漁獲量が減少していることが考えられる。また、漁家の高齢化や物価高騰により、水揚げされた魚類の卸先を佐賀県内としている漁家が多く、市場規模が縮小していることも要因と考えられる。 【改善点】 漁獲高の向上を目指すためには新規漁業就業者の確保が必要であり、次年度も引き続き人材投資や家賃助成など経済的支援を行っていく。 |
| 評価に係る第三者機関等の活用の有無            | 無   |

(備考) 事業ごとに作成すること。

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

#### 別紙

| 措置名                          | 交付金事業の名称  |
|------------------------------|---|
| 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等<br>措置 | 玄海町野球場修繕事業  |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名           | 玄海町   |
| 交付金事業の成果目標                   | アンケート調査による野球場利用満足度90%以上   |
| 交付金事業の成果指標                   | 満足と回答した者の数÷アンケート回答者数×100  |
| 評価年度                         | 令和4年度   |
| 成果実績                         | 32%   |
| 目標値                          | 90%   |
| 評価年度の設定理由                    | 事業実施後、翌年度に調査を行い、令和4年度に評価をするため。  |
| 交付金事業の定性的な成果及び評価等            | 施設利用満足度調査として、ナイター照明明るさについてアンケート調査を行ったところ、「ちょうどよい」との回答が全体の32%だった。<br>「ちょうどよい」との回答が全体の32%だった。<br>「ちょうどよい」以外の回答として、「明るすぎる」24%、「やや暗い」28%、「暗すぎる」16%との結果であり、今回修繕した照明の設置場所について偏りがあったと思われる。ただし、令和4年度野球場改修工事にて照明改修を行っているため、アンケート調査の実施時より改善されていると考えられる。 |
| 評価に係る第三者機関等の活用の有無            | 無   |

<sup>(</sup>備考) 事業ごとに作成すること。

<sup>(</sup>注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

| 措置名                          | 交付金事業の名称   |
|------------------------------|--|
| 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等<br>措置 | 次世代エネルギーパーク改修事業  |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名           | 玄海町  |
| 交付金事業の成果目標                   | 来館者数116,000人/年度  |
| 交付金事業の成果指標                   | 来館者数(人/年度)   |
| 評価年度                         | 令和4年度  |
| 成果実績                         | 66,111人(令和3年4月~令和4年3月実績)   |
| 目標値                          | 116,000人/年度  |
| 評価年度の設定理由                    | 事業実施終了後の令和3年度に調査し令和4年度に評価をするため。  |
| 交付金事業の定性的な成果及び評価等            | 電動カート待合所へのフラクタル日除け設置とバイオマス発電の仕組みを学べる展示物(以下、「バイオガス発電ボールコースター」という。)の整備により、次世代エネルギーに関する学習の場の創出及びより良い環境の整備に繋がった。 成果(来館者数)については、目標値を達することが出来なかった。来館者数が伸び悩んだ要因としては、新型コロナウイルス感染流行期の外出自粛や施設でのコロナ感染拡大防止対策の一つである大人数の集客を見込めるイベントの開催自粛が大きく影響した。 今後の改善点等としては、令和5年度中に、家畜排せつ物等を主原料とした乾式のメタン発酵バイオガス発電事業の玄海バイオガス発電所が完成し運用開始の予定で、本事業で整備したバイオガス発電ボールコースターでの体験と玄海バイオガス発電所の見学により、次世代エネルギーに関する学習を深める取組みを推進するとともに、来館者数の回復とさらなる増加に繋げていきたい。 |
| 評価に係る第三者機関等の活用の有無            | 無  |

(備考) 事業ごとに作成すること。

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。